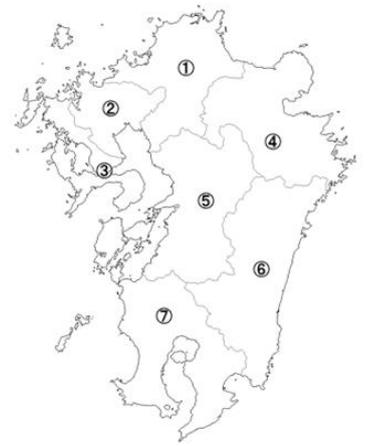


やさしい中学地理 23-1 前半(p472~482)チェック問題 氏名

- (1) 沖縄県では[① ]の栽培がさかんである。これが栽培されているのは、日本では沖縄県と鹿児島県だけである。また最近では[② ]などの花の栽培もさかんである。温暖な気候をいかして、他の地域から出荷が少ない冬から春に出荷する[③ 促成栽培 / 抑制栽培]をしている。
- (2) 沖縄では[① 第1次 / 第2次 / 第3次]産業がさかんである。また[② 軍]基地が集中している。
- (3) 右図①~⑦の都道府県名を答えよう。
- (4) 福岡県には九州最大の川である[① 川]が流れている。九州最大の平野である[② 平野]を流れ、[③ 海]につながっている。
- (5) 九州最大の川と平野が広がる福岡は、九州でも有数の[① 稲作 / 畑作]地帯である。田んぼのかんがいや排水に使われていた水路を[② ]というが、今は埋められたものが多い。果物では[③ ]の生産量が全国2位である。また有明海では[④ ]の養殖がさかんである。
- (6) 明治時代、日清戦争の賠償金を使い、現在の北九州市に[① 製鉄所]が作られた。石炭がとれる[② 炭田]が近くにあり、鉄鉱石の輸入先である中国に近いからである。これにより周辺が[③ 工業地帯]へと発展した。しかし1960年代に、エネルギーの中心が石炭から[④ ]へと変わる[⑤ ]があり、生産額は伸び悩んだ。現在は、かつての公害の経験をいかして、さまざまな廃棄物のリサイクル工場を集めた[⑥ ]が形成されている。またIC(集積回路)の工場も多く、[⑦ アイランド]とも呼ばれている。



(1)① さとうきび	(1)② 電照菊	(1)③ 抑制栽培
(2)① 第3次	(2)② アメリカ軍	(3)① 福岡県
(3)② 佐賀県	(3)③ 長崎県	(3)④ 大分県
(3)⑤ 熊本県	(3)⑥ 宮崎県	(3)⑦ 鹿児島県
(4)① 筑後川	(4)② 筑紫平野	(4)③ 有明海
(5)① 稲作	(5)② クリーク	(5)③ いちご
(5)④ のり	(6)① 八幡製鉄所	(6)② 筑豊炭田
(6)③ 北九州工業地帯	(6)④ 石油	(6)⑤ エネルギー革命
(6)⑥ エコタウン	(6)⑦ シリコンアイランド	

やさしい中学地理 23-1 後半(p483~p489)チェック問題 氏名

- (1) 佐賀県では[① 焼や 焼]が有名である。熊本県では[② 山]の噴火によってできた大きなくぼ地である[③ ]が有名である。畳の原料になる[④ ]は、熊本県で全国の99%以上が生産されている。またかつては四代公害病である[⑤ 病]に苦しんだが、2008年には環境モデル都市に選ばれるほど環境改善に努めた。
- (2) 鹿児島県や宮崎県は、近くを[① 寒流 / 暖流]の[② 親潮 / 黒潮]が流れるため、温暖である。また火山灰が積もった[③ ]と呼ばれる土壌が広がっている。鹿児島県の[④ ]は、今でも活動が活発な火山である。宮崎県では、冬でも温暖な気候を利用して、ビニールハウスを使って[⑤ ]を栽培する[⑥ 促成 / 抑制]栽培がさかんである。また両県とも[⑦ 肉牛 / 乳牛]の飼育もさかんである。
- (3) 長崎県は[① 海岸]が広がり漁業がさかんである。大分県は[② ]の生産量が日本一である。

(1)① 伊万里焼や有田焼	(1)② 阿蘇山	(1)③ カルデラ
(1)④ いぐさ	(1)⑤ 水俣病	(2)① 暖流
(2)② 黒潮	(2)③ シラス	(2)④ 桜島
(2)⑤ ピーマン	(2)⑥ 促成	(2)⑦ 肉牛
(3)① リアス海岸	(3)② 干ししいたけ	